輸血関連情報カードについて

・輸血・妊娠の際に注意していただきたい情報がある患者様に対して「輸血関連情報カード」をお渡ししてます。

・他の病院を受診する際には、このカードを医師・看護師にお渡しください。カードの内容を病院間で共有することで安全な輸血が可能となります。

～カードに記載されている内容について～

①不規則抗体とは？？

 輸血や妊娠などにより患者さんの血液中に免疫抗体をつくることがあり、これを不規則抗体と呼びます。不規則抗体は輸血された赤血球と反応し、輸血の効果が弱まることがあります。

【不規則抗体の情報を病院間で共有することによるメリット】

患者様の血液中にある不規則抗体と「反応しない赤血球製剤」を準備でき、輸血の効果が弱まることを防げます。

②投薬歴とは？？

病気の治療で使用しているお薬で輸血検査に影響を及ぼす内容を記録したものです。

【投薬歴の情報を病院間で共有することによるメリット】

輸血検査への影響を取り除くことができ、検査の間違いを防げるため、安全な輸血が可能となります。

③移植歴とは？？

 造血幹細胞移植や臓器移植の情報です。

移植歴がある患者様は輸血検査に多くの時間が必要となることがあります。そのため、　輸血の実施が遅れてしまう可能性があります。

【移植歴の情報を病院間で共有することによるメリット】

輸血検査を短い時間で行えます。その結果、輸血の実施が遅れる事を防ぐことができます。

血液型不適合臓器移植後の患者様に正しい血漿製剤を輸血することが可能となります。

これらの情報は

・患者様自身がお持ちの病気とは何ら関係がありません。

・日常生活に支障はありません。

・ご家族に遺伝することはありません。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　お問い合わせ

○○○○病院

電話 ○○-○○○○-○○○○（内線：○○○○）